

林檎

岩手Mac友の会

Vol.6, No.2 1994.5.21

Iwate Macintosh Funclub

総会を終えて

岩手Mac友の会、第7回定期総会を無事終了いたしました。そうですIMFも7年目を迎えたことになる訳です。

総会で報告した1993年度の活動を振り返ってみましょう。

1993年度の活動

第6回定期総会：5月29日
(中央公民館)
例会：6月19日、6月9日
(中央公民館)

以降は岩手大学で

7月17日、8月21日、9月18日

10月16日、11月20日、

12月18日、

1月22日、2月19日、3月19日

会報発行：5月29日、9月18日、

11月20日、2月19日

MMM開催：11月27日～28日

(雫石町 NUC)

忘年会：12月18日 (馬賊)

MEGUMI開局：12月24日

(クリスマス・イヴ)

他UG訪問：

12月11日 (秋田、MACC)

1月29日 (宮城、東北MUG)

と、例会、会報、MMMの3点セットは、例年通り順調に開催できました。

例会では岩手大学の皆さんのご協力で、大学で開催できることになり、機材持ち込みの手数を省くことができましたし、内容的にも10月例会で出たばかりの840AVや、国内販売前のNewtonのデモができるなど充実していたと思います。

昨年度の活動の大きな目玉は、独自の通信ホスト (MEGUMI) を開局したことです。11月16日から24時間稼働しましたが、実験開局ということで、公式な開局日は1993年12月24日 (クリスマス・イヴ) ということになります。

また、9月25～26の二日間に渡って東京で開催された、ユーザーグループ代表者会議に出席したほか、秋田、宮城の各UGが訪問できたことも、昨年度のハイライトでした。

今年度の活動

今年度の役員は総会報告で連絡したとおり、新たに副会長が選任されましたので、ますます活動が充実して行くことと期待しています。

また、継続が危ぶまれていた会報の発行も、強力な編集長の就任で事なきを得ました。

そして、多忙さに地理的条件が加わって苦勞していた会計の佐々木さんによって工藤さんがその任を引き受けて頂きましたので、大変でしょうが

宜しくお願い致します。

今年度の重点はMEGUMIの活用です。会報の発行間隔3カ月の間を埋めるタイムリーな情報交換メディアとして、会員の皆さんのMacLifeの基盤となることを期待しています。

この会は何度もいうように互助互恵組織です。活動を活発で有意義なものにするためにも、皆さんのより踏み込んだ参加を期待します。



Inside

総会特集	2
新MacAvenue	4
私のMacLife	6
山の花	8
林檎ギャラリー	9
触ったぞ! Power PC	10
Shareware Fee を払おう! --	12
総会番外編	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

総会特集

第7回

岩手Mac友の会総会

1994年4月23日(土)盛岡市中央公民館において、岩手Mac友の会第7回総会が約40名の出席で開催されました、その内容のあらましをレポートします。



撮影 Apple QuickTake 100

当日はアップルコンピュータ(株)・吉川さん持参のPower Macintosh 8100/80AVとデジタル・スチルカメラApple QuickTake 100、(株)木津屋本店・杉村さん持参のPower Macintosh 6100/60が正面に並んだ会場に、定刻の14時には30名を超える会員が出席し、野村会長の開会宣言で総会が始まりました。以下議事の概要と決定事項です。

1. 議長選出 (照井芳夫)

2. 会長挨拶 (野村行憲)

3. 93年度事業報告 (野村行憲)

独自運営パソコン通信ホスト(MEGUMI)の導入試験結果
会報「林檎」発行経過

4. 93年度会計報告 (会計係欠席の為、野村行憲)

一般経費
(MEGUMI)設備費
(MEGUMI)運用費

平成5年度 岩手MAC友の会決算報告

1 収 入

繰越金	350,390
会費	264,000
利息	577
計	614,967

2 支 出

会報	35,996
郵便料	52,370
はがき、封筒、ラベル用紙等	9,203
会場費	10,500
土産代	21,012
MEGUMI設備費	207,653
MEGUMI運用費	42,347
計	379,081

3 翌年度への繰越金

235,886

5. 94年度事業計画

パソコン通信ホスト(MEGUMI)を会で運営し、情報交換の拠点とする
(他ネットとの接続は、当面 MacAvenueのみとする)

会報「林檎」は年4回発行する

例会は原則として毎月第三土曜日の午後、岩手大学で行う

(会報の裏表紙参照)

6. 94年度予算

事業計画に合わせ年会費は三千元とする

7. 役員改選

(1) 会長 野村行憲 (再任)

(2) 副会長 照井芳夫 (新任)

(2) 会計 工藤 聡 (新任)

(3) 編集長 佐藤護人 (新任)

(4) 副編集長 照井芳夫 (兼任)

(5) 編集委員 (世話人) 再任+随時希望者を編入

以上で議事を終了し恒例の自己紹介と近況報告を行い、予定の15時に5分残して総会の全てを終了しました。



撮影 Apple QuickTake 100

記・編



Power Macintosh (パワーマシントッシュ) 紹介

15時から



アップルコンピュータ株式会社の吉川恵さんから、持参したPower Macintosh 8100/80AVを実際に使いながらの紹介がありました。紹介はあらかじめインストールしてあったプレゼンテーションソフトにより行われました。Macユーザーにとっては見慣れた光景ですが、良く考えてみれば日常では仲々見ることが出来ないシーンではないでしょうか。

又、デジタル・スチルカメラApple QuickTake 100については早速総会風景を撮影しました。左のページに使用しています。

MEGUMI 実演

16時から



Power Macintosh 8100/80AVをホストに、Power Macintosh 6100/60をクライアントに設定して実演を試みました。

ホストには予め本物のホストから(MEGUMI)一式をコピーしたハードディスクを用意し、確実に短時間でセットアップ出来る予定でしたがアクシデント多発。



その1. HDと共に用意したSCSIケーブルがベリフェラルケーブル(50-50)だったので。急遽遠山さんが自転車にてシステムケーブル(25-50)を取りに走りました。だが、遠く弘前から駆けつけた寺田さんが「ケーブル有りますよー」

とのことで、遠山さんが息を荒くして戻ったときは「ケーブル有ったよ」の一言にがっかり。ご苦労様でした。

その2. 「あ、ターミネーターが無い」「寺田さん」「ターミネーターですか」「テーブルタップ」「はいはい」という具合で、寺田さんのお蔭で事なきを得ました。

その3. いよいよ(MEGUMI)管理者の土村さん、技術者の遠山さんの出番です。遠山さん先程の自転車競争の直後でまだ荒い息をしながら「????.....」

どうやら(MEGUMI)のホストに使用しているFirstClass®(プログラム名)はPower Macintoshでは動作しない様です。

予定を変更しPower Macintosh 6100/60を使用して、FirstClass® Cli-

ent(会員用プログラム)の配布と、初期設定及び使用方法の説明会となりました。ここで説明を受けた会員が帰宅後アクセスに成功しているので、「先ずは良かった」と、世話人一同ほっとしています。



並行してパワーユーザー並びに(MEGUMI)にアクセス出来ている会員はPower Macintosh 8100/80AVに群がり各種テストを敢行。アップルの吉川さんに「皆さんの方が詳しいですからどうぞ」と言わせてしまったIMF会員のパワーは、改めて「すごい!」かくして17時15分、開場の片付けに入り有志は「花見」へと流れて行きました。

この間にも、入会受け付けと会費の集金をして頂いた、工藤さん・祝田さん、最後までご苦労様でした。

MacAvenueって?

アップル社のユーザーグループコネクションが、日本全国のUGの連絡用に運営している FirstClass によるパソコン通信ホストです。

このホストは、現在は千葉にあり、全国のUGの代表者(または通信担当者)一名が登録されていて、各UG間の連絡や、アップルからの連絡、アップルへの連絡などに利用されています。また、MACWORLDなどのイベント時の意見調整などにも威力を発揮し、各地域のUGコンファレンスなどの連絡にも利用されています。

二つのMacAvenue

連絡用の MacAvenue は、0120 のフリーダイヤルで利用できるようになっていて、UGの負担が少なくなるようになっています。このほかに有料の MacAvenue もあって、こちらはプログラムライブラリーのダウンロードなどに利用されるようになっています。

現在、岩手Mac友の会では、野村行憲が利用者として登録されていて、適宜接続しては、最新の情報を MEGUMI に転載しています。

変革の動き

このような形態(ホストが一つで、全国のUGがフリー回線で電話を掛ける)では、アップル社の負担する電話料金が膨大になってきたため、各地の FirstClass のホストと階層的に接続して中央のホストから、地方のホスト(サテライト・ホストと呼ぶ)に情報を流し、各地のUGは、最寄りのサテライト・ホストに接続するという形態に変革しようとしています。

そこで、新生MacAvenue誕生に向けて、どのような動きがあったか、はたまたどのようなふうになろうとしているのかを掻い摘んで説明いたします。

新MacAvenueについて

1. MacAvenueの設置目的

(1)全国に散在するユーザグループ同志が互いの活動を理解し、自身の活動のモチベーションとなる情報を交換するための補助的な役割を持つ。

(2)アップル社からの情報をユーザグループに帰属するアップル社製品ユーザに広く配布することによって、ユーザの製品利用を円滑化する。

(3)ユーザグループが互いの存在を認識することにより、全国あるいは地域規模での活動が生まれ、それを支援することができる場となる。

2. ゲートウェイ

新MacAvenueはFirstClassのゲートウェイ機能を使用したものとなります。

(1)各地域に協力していただけるホストを募集し、UGの数に応じてサテライトホストを設定する。

(2)各地域に設定したMacAvenueサテライトには、MacAvenueセンターから掛電を行う。

----- 中略 -----

スケジュール

5月8日 当運営案の問題点解決のための会議

5月15日 サテライトホストの決定

5月19日までゲートウェイ接続スケジュール決定

5月20日 ゲートウェイ接続開始(準備のできたところから順次開始)

6月1日 フリーダイヤル停止

6月下旬 サテライトホスト運営者会議

参考資料: ブロック別ユーザグループ数(平成6年4月1日現在)

北海道 16 東北 10

関東 86 北陸 13

東海 23 関西 28

中国 12 四国 14

九州 15

以上のような新MacAvenueの当初案が5月8日の会議で次のように変更されました。

以下は、引き継ぐことになった宮武さんからの報告です。

5/8のミーティングに於いて、根本さん(MA Admin)の後を受けた形となった随園Mac館の宮武です。

新生MacAvenue(NMA=ゲートウェイを含めたネットワーク)のCenter Host(CH)は神奈川県川崎市(市外局番044)に置きます。

重要な点からいきましょう。

(名称は全て仮のものです)

(1) 運営委員会

運営委員会は、NMAに参加する全UGから構成され、主に会議室の構成や会議の内容について提案、検討、決定する場と考えています。本当に議決が必要なことも稀にはあると思いますが、その場合には一つのUGで一票の議決権があるものとします。提案はどのUGもできます。

運営委員会用の会議室は、現MacAvenueに作成し、それを引き継ぎます。

(2) 管理組合

管理組合は、NMAの運用を行います。主たる運用は随園Mac館が行いますが、諸々の技術的な問題や運用上の問題を解決あるいは運営委員会に回る役目を担います。管理組合のメンバーはNMA adminが数名のUG代表者をお願いしてやってもらいます。機能的には相当ハードなものになる上、ボランティアとなります。

運営委員会と管理組合は機能的に相互に補う形で、互いに独立していません。管理組合は運営委員会の決議事項を速やかに実施する義務をもちます。

(3) CHとSH、ネットワーク

根本さんの案(私の案でもありますが)にあったセンターホスト(CH)、サテライトホスト(SH)という考えは捨



てていません。現存のFC-LINKおよびHeartwayからはご協力のお申し出が既にありますので、できるだけそちらを利用させていただきます。既存のネットワークが存在する近辺にはSHは設置しません。それらが近辺にない場合、SHを設置します。しかし、それは永劫的なものではありません。3ヵ月毎に見直しを行います。また、既存ネットワークやSH、およびゲートウェイしているUG局との間で保守用の会議室を設け、そこでゲートウェイの技術的な話し合いを行います。

(4) 既存ネットワークとの協力

上で既存ネットワークを利用させていただくとありますが、Give&Giveではお互いいけないと思います。ご協力いただくネットワークと十分話し合いを行い、お互い納得のいく運用をしていきたいと思います。また、mailの運用方法など、技術的に難しい点もありますが、これも十分に意見交換を行い、詰めて行きたいと思っています。

(例) 既存ネットワークの会議室をNMAの会議室と一緒にSHなどへ流し、UG(全員)も利用可能にしてみよう。それが気に入れば、独自にネットワークに加入してもらいます。NMAはそういった各UGからのご相談も受け付けます。

(5) メンバーシップ

CHでは各UGのIDを一個発行します。

SHにはSHにクライアントでアクセスするUGのIDをUG毎に一個発行します。

UG局は各UGの自由としますが、NMAに対して発言するIDはUG毎に一個とします。

UG局にクライアントでアクセスする別のUGに対して、UG毎に一個発行します。

(注) 一個では不十分という場合には、検討の上、増やすことも可能。

但し、発言はUGの意見を反映しているものと看做します。

ゲートウェイ局(非UG)では、管理者はNMAをウオッチすることができるとするが、発言は保守用の会議室のみとします。→運営委員会で決めたい。

UG局およびSH局では自UGのメンバーに対して管理用、保守用以外の会議室を公開できるものとするが、発言は上に述べたように一つのIDでのみ許されます。

(6) フリーダイアル

CHでのフリーダイアルの利用は原則廃止とします。しかし、当面ゲートウェイができない、また、近辺にCH/SH/UG局がないという場合には、フリーダイアルの利用を認める場合があります。(一日当たりの時間は短くなります)

以上、簡単ですが、ざっとこれまでの疑問にお答えする形で要点をまとめてみました。

いたらないNMA adminですが、皆さんのご協力が必要です。どうぞ宜しくお願いいたします。

FirstClassゲートウェイによるUGの繋がりとというのは今までになかったものであり、知的好奇心を刺激し、満足させてくれるものと信じています。

ゲートウェイをするということは、体力も必要としますが、UGの、UGによる、UGのための新生MacAvenueを目指して頑張りましょう。

NMA管理組合はUG局の開設のために全面的にご協力致します。

NMA Admin.
随園Mac館事務局
宮武

(追記1)

現在進行中の事柄

UGマップ作り

ロードマップ作り

(HW/ONJ分のフォーマットはお任せします>河野さん)

(FCL分は工藤さんにお任せします。5/8決定事項)

会議室案作り

(英語が通用する会議室も作りたいですね)

管理組合の人選

問題点のまとめ

その他

(追記2)

FC-LINKおよびHeartway/OneNet Japanへは随園Mac館BBS Hideoutを通じてゲートウェイされる予定です。

----- ここまでが宮武さんの表明-----

IMFとの関わり

と言うことなので今後は、我々もよく存じ上げている、随園Mac館の宮武さんが中心となってこの新生MacAvenueをどのように運営し管理して行くか、またそれに伴って各地域のFirstClassとのゲートウェイをどうするか等、新生MacAvenueの実現に向けての検討が進められています。

この新生MacAvenueが1日も早く稼働開始できるよう我々ユーザーグループも協力して行かなければならないと思っています。

尚、今回この項目を取り上げた理由はMacAvenueとはなにか?(実は私もよく解っていませんでした。)それと我がMEGUMIが新生MacAvenueのサテライトホストになるということ、今後アップルからの最新情報などが直接入ってくるという素晴らしいことが実現するのです。そのことをよく解っていただいて是非会員皆さんが、MEGUMIを活用して下さることを願っています。

MEGUMIの admin 土村でした。

私の

Mac Life

祝田明子

初めてMacに触ったのは3年前です。当時実家のある花巻市が「なはんプラザ」という多目的施設をオープンしたばかりで、友人何人かと一緒に見に行きました。上階には国際交流センターがあってMacが置いてありました。そのフロアに子どもの遊び場があり、Macにも子ども向けプログラムが入っていました。限りなく子供に近い私はそこでKID PICSにハマってしまったのです。とにかく楽しくてあれやこれやとやっているうちにMac釘付け状態に陥ってしまいました。

私はコンピュータの類には縁どおく、このときまで自分がコンピュータを使うなんてありえないと思っていました。コンピュータを操る人は生まれつきコンピュータ能力かなんか持っているじゃないかと（笑）、思っていたわけですが、KID PICSにハマったこのとき「おもしろいじゃないか！ひょっとして私でも使えるんじゃないか？」とワクワクしました。

しばらくしてから、QuickTimeでビデオの編集ができることを知りました。アクセスでQuickTimeのデモンストレーションを見てから自分の家でも試してみたくなりました（それはそれは鮮やかなデモでした）。ちょうどその頃、個人的にTVコマーシャルをホームビデオで録画して編集してみたいと思っていて、「これは使える！いつか絶対一式買おう」と喜んだものでした。

こうしてMac欲しさは募っていったわけですが、学生という身分で先立つものもありませんでした。

学校を卒業した3月に岩手Mac友の会に入りました。就職先がMacを使っているのが分かっていたこともありましたが、何回か部外者ながら例会に顔を出していたのでそのままズルズルと入会し、翌月総会の受付をしました。入ってみるとみなさんパワフルで、その熱意が刺激になります。

筆者は93年4月からテレビ岩手、報道制作局CM部勤務。

同部の守備範囲はニュース用テロップ、番組用テロップ、番組提供表示用テロップ、カードCM、VTR-CM（スポンサー用から自社PRま

で）、催事用ポスター・チケットのデザイン、新聞雑誌広告の版下、と多彩。

1分1秒を争うリアルタイムのニュースから看板屋さんまでの広範囲を6名で頑張っている。

手持ちパターン

番組中に、出演者が手持ったり、内容を直接指さす事を目的に、B4～A3位の厚紙に文字や絵を書いたもの。



これは祝田の器量です



これは祝田の技量です

盛 岡の放送局に就職してこの春で2年目になります。私のいる仕事場は、社内の美術・広告などにMacを使っています。プログラムは、Photoshop、Director、FreeHand、Illustratorなどです。例えば手持ちのパターンを制作するときにMacは早くて便利です。

Macの他に、テロップ用に2種類のコンピュータがあります。私の場合、他の2台を覚えるのに悪戦苦闘し、一番奥の深いMacはつい最近まで後回しになっていたんですが（不器用なもので2種類の機械を同時に1から覚えることができない）、ようやくMacにとりかかりました。まずは頻繁に使うFreeHand、Photoshopを覚えようとかんがっています。が、なかなか思うようにいかないものです。DTPもおもしろそうだよ・・・おっと、照井局長が見てらっしゃるから（笑）、このへんでやめておこう。

最近、会社の帰りに、IMFの遠山さんと会いました。話が弾んでその足でIMFの皆さん

に会いに行き、いろいろ話を聞くことができました。何か月か例会にも出ないでいたので新鮮でした。いろいろ情報を下さる遠山さんにはとても感謝しています。

と いうわけで、「私のMac Life」というよりできの悪い作文みたいになってしまいました。経験不足では内容の濃い文を書けるはずもありません。心の広い皆さんは笑って許して下さいましょう。

今、とにかく分からないことだらけでして、上司先輩に聞きまくっています。まるで3、4才の子供のように。ちなみに私の最初のテキストは【3才からのマッキントッシュ】（白鳥敬著 ライブ出版1,800円）です。

早くお金をためて自分のMacも欲しい今日このごろです。



編集

テロップ

TVの画面にかぶせる文字のことで、作成はCGや紙製のカード。カードの中で特に規格化したものを「オベクカード」と言い、用紙の大き

さ・厚さ・文字や絵を書けるエリア等が決められており、現在も多用されている。

筆者が仕事で使用しているのは、1台がCGで、もう1台はカード作成用。尚、このカード作成機は豊富な漢字フォン

トを持っているのでRGBケーブルでMacに転送し、Macの画面作成にも利用している。

今年の連休の5月3日樞取湿原に行って来ました。朝家を出る時は曇っていましたが、湿原に入ると雪と霰が降って来ました。サバイバルシートと言うアルミ蒸着シートに身を包み、どうにかずぶ濡れにならずに、お湯を沸かしてカップラーメンをスープがわりにおにぎりを食べ、帰ることにしました。ミズバショウは有るのですが、まだ小さくて被写体にはならないと思って通り過ぎようとした時、よく見ると若い花が点在し、雪が解けて傘が付いているではあ

山の花

佐藤護人

りませんか。これらと200mmのマクロレンズで、膨らんだお腹で、屈み込む姿勢の苦しさに堪えながら、20枚程撮った中の一枚です。

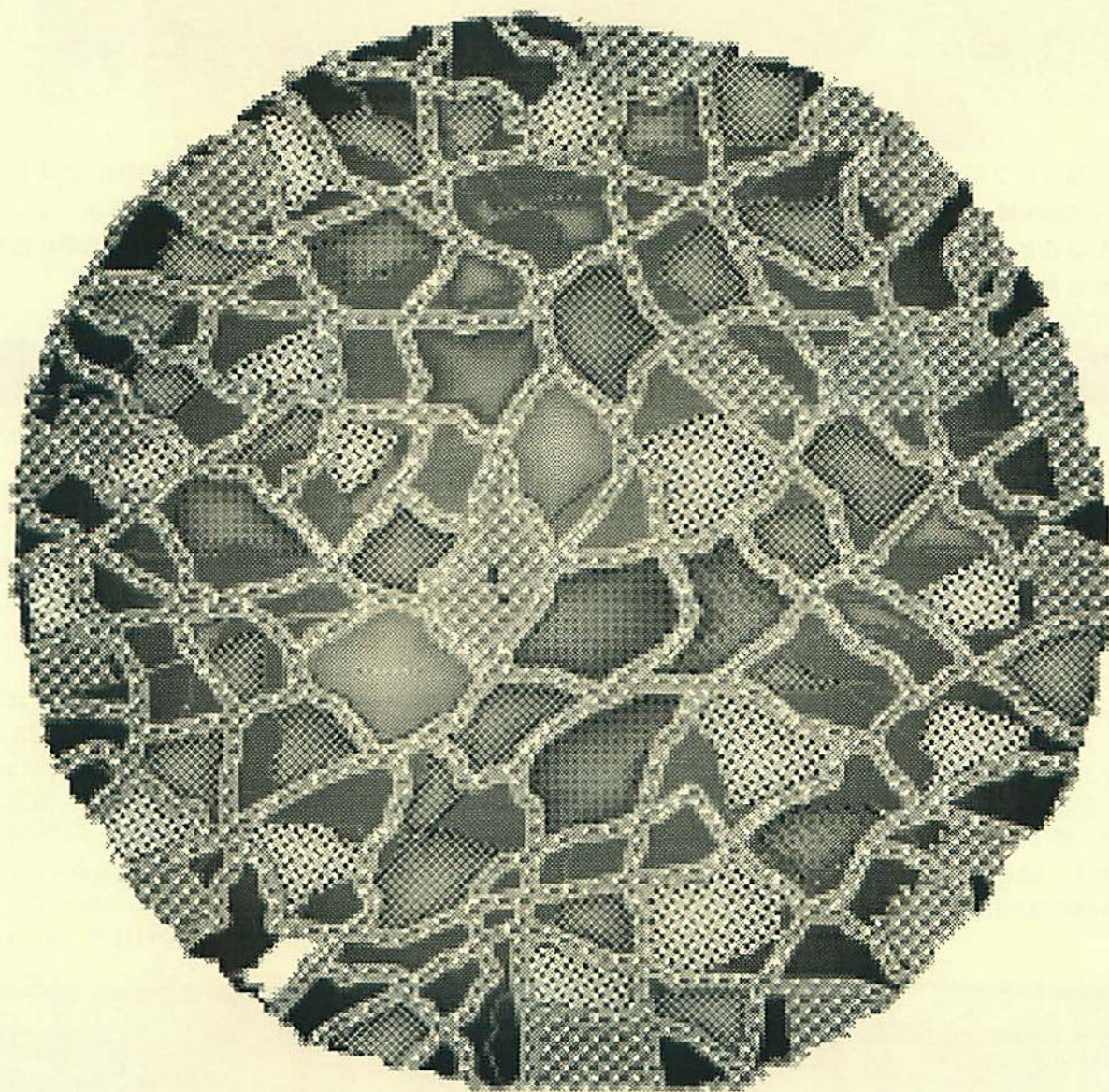
前の休日の4月29日には、白いカタクリに会いに外山ダムの林道に行って来ました。ピンクのカタクリの群落を、2~

3Km小川に沿って歩いて、やっと目的の場所に到着して、探しても探しても白花がありません。もう五年ものつき合いで、毎年私の来るのを待っていてくれたような気がしていました。そう言えばカタクリの寿命は5~6年と本に書いて有った様に思います。寿命であってほしいという気持ちとは裏腹に、でも有るべき場所の枯れ葉が無くなっていることから、心ない人の仕業かと、胸をよぎりました。



ミズバショウ

林檎ギャラリー



1994 - MASAO SEGAWA

by 瀬川昌男

触ったぞ!

Welcome to Power Macintosh

PowerMac

ついに新しいプロセッサ「PowerPC」を搭載したMacintoshができました。その名も「Power Macintosh」。本来ならPowerMacを購入し、じっくりとベンチマークテストを行ない、詳細なレポートを書くべきでしょうが、そんなことができるわけもなく、べっこぼりPowerMacに触っただけでレポートを書くという暴挙に出てしまいました。眉に唾を付けながら読みましょう。

出たぞ! PowerMac

今回リリースされたのは、Power Macintosh 6100/60, 7100/66, 8100/80とそれぞれのAVモデルの、3機種6モデル。ただし、日本では7100はAVモデルしか売らないらしい。CPUにはモトローラ、アップル、国際事務機械会社が共同で開発したPowerPC 601を採用している。

さて、このPowerPC 601というCPU。一体今までの68系とはどこが違うのか?なぜ速いのか?これらの質問にまともに答えていたら数時間は要するので、要点だけを...

すなわち、68系はCISCだから遅く、PowerPCはRISCだから速いのである。

これだけだと、怒られそうなので、もう少し詳しく説明します。

68系のCPUは、「コンピュータの基礎」通りの動きをする、単純なヤツです。ここで言う「コンピュータの基礎」とは、

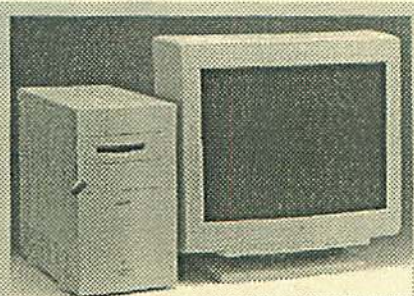
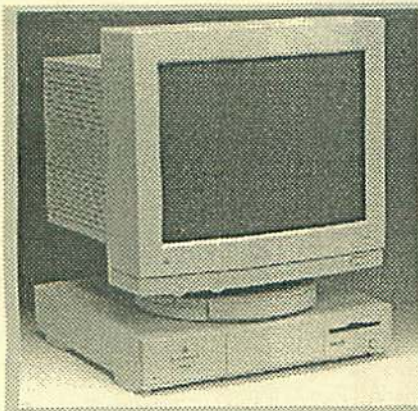
- 1)処理すべき命令を一つ取り出し
- 2)それを実行し
- 3)あとは最後まで1)2)を繰り返すと、なんともあっけないものです。

あとはこれらの動作をいかに速く実行するかにかかっているのです。「いかに速く実行できるか」は「クロック周波数」で表わされ、25MHzとか40MHzと書かれています。数字が大きい方が速いわけだ(値段も高い)。

速いぞ! PowerMac

さて、我らがPowerPCはどうでしょう。モデルの後ろの数字がクロック周波数ですから、60~80MHzです。68系の最高機種Quadra 840AVが40MHzですから、せいぜい2倍がいいところ。みんなが騒ぐほど速くなさそうですが、やっぱりそこにはタネもシカケもあるのです。

SPARCやPowerPCに代表されるRISCは単純なことしかできません。でも、その単純なことを1度に4つもできるところが違うのです。68系のCPUが人間なら、RISCはタコ(足が8本あるヤツ)とでも言えるでしょうか。単純に計算すれば、同一クロック数なら4倍は速いわけで、Quadra



左から順にPowerMac 6100/60, 7100/66, 8100/80
どこかで見たような形ばかり...

840AVと比較してクロックで2倍、RISCの分で4倍、合計8倍も速いことになります（あくまでも「単純」に、ね）。

その他にも命令の先読みや分岐の先読みなんかで、もっと速く動くように設計されているのがPowerPCなのです。アップルが言うには「Quadraクラスの2～4倍、やること次第では10倍以上」の性能があるらしいです。

すごいぞ！ PowerMac

そうすると、どれだけ速いのか試したくなるのが人情というモノ。4月に行なわれた総会にはアップルから借用したPower Macintosh 8100/80AVが登場しました。総会の詳細は2～3ページの総会特集に譲るとして、PowerMacを使ったデモのリポートを。

使ったソフトはなぜかグラフィック関係のモノばかり。Macはグラフィックに強いという噂を裏付けるのか、グラフィックは重くて使いものにならん！という反動なのか、私にはわかりません。

まずは定番Adobe PhotoShopから。同一のフィルタ処理をエミュレーションとネイティブで動かしてその差を見る。エミュレーションだとプレゼンターの解説で間を持たせる必要があるが、ネイティブではいらない。うーむ、速い。

お次は遅いと評判（機能は豊富）のFractal Design Painterのネイティブ版。こちらは「さすらいの電腦釣り師」が自分のHsiとの差を体感。「タバコ2本」という処理がたった数十秒で終わってしまう。こりゃまた凄い。

個人的に気に入ったのはPowerMacに標準で添付される「グラフ計算機」。ネーミングはイマイチであるが、数式を入力するとそれを2次元または3次元のグラフにして表示してくれるというスグレモノ。これがあつたら中学校の数学はもっと楽だったと

思ったのは、私だけではあるまい。複雑な式を入れてグラフを作ろうとはしたが、せいぜいサインカーブくらいしか描けない自分が情けなかった。

いらんぞ！ PowerMac

遅いMacよりは速いMacの方がよいに決まっている。ただし、用途によりけりだと私は思います。グラフィックやDTPにはCPUパワーが必要でしょう。実際、この原稿をPageMakerで作成するには、Duo 230ではパワー不足です（作業している本人が言うのですから間違いありません）。しかし、この原稿をタイプするだけならPowerMacはいらんのでは？と考えてしまいます。

なぜかと言えば、「文字の入力」だけはどうやっても速くならないからです。カナの文章を漢字かな混じりの文章に変換する、これは速いマシンの方が快適でしょう。しかし、タイプする速度はマシンがどんなに速くならうとほとんど変わりません。「入力される文字を先読みして、勝手に入力してしまう」という本当のAI変換が実現されれば別でしょうけど...。ですから、Mac利用の目的が文書作成である、という人は、ほどほどの速度のタイピングが実現できて、ことえりより速い変換速度が得られるのであれば、PowerMacはいらんと思います（やっかみ半分ですけど）。

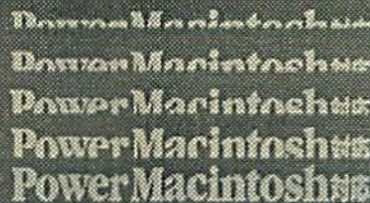
動くぞ！ PowerMac

せっかくのPowerMacでも、「PowerPC本来のパワーを活かすように作られたアプリケーション」、すなわちネイティブで動作するアプリケーションがなければ今までのMacとなんら変わりはありません。

ネイティブではない既存のアプリケーションも、エミュレーションモードで動かすことができますから心配はいりません。9割以上のアプリケーションは大丈夫らしいですから、過去

の資産は活かせるでしょう。もっとも、マイナーなアプリケーションを使っている人は注意した方がよろしいかと...。

ネイティブでなくてもPowerMacに対応している製品にはPowerMac対応のシールが貼られています。今後ソフトを購入するときには、このシールを確認してからかきましょう。



▲これがPowerMac対応のシール

悩むぞ！ PowerMac

私が普段使用しているのは80万円で購入したSE/30と40万円で購入したPowerBook Duo 230。この2台とPowerMacを比べると情けない結果になる。

機種	CPU	クロック	価格
SE/30	68030	16MHz	80万円
Duo 230	68030	33MHz	40万円
6100/80	PPC601	60MHz	38万円

これはもう買うっきゃない！？

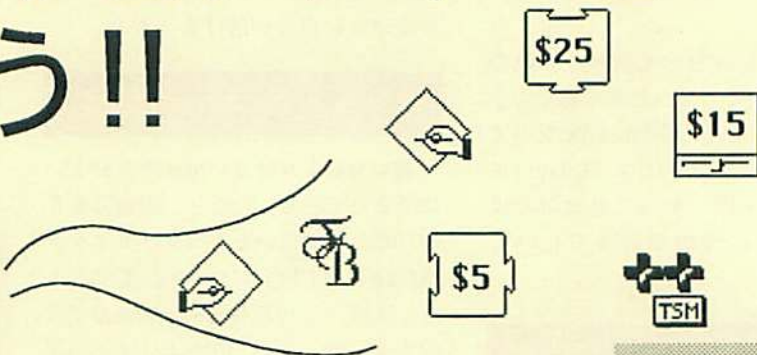
あくまでも私の主観ですが、68030マシンの人はPowerMacを買えば、その早さを充分享受できると思います。逆に68040マシンの人は様子を見て、PowerPC 604が出るまで待った方が賢明かもしれません。

どちらにしても私にゃ手が出ませんが...

文・編集



シェアウェアフィーを 払おう!!



by 斉藤 秀一

シェアウェアって??

みなさん、PDSを使っていますか? 全く使っていないという人はまず居ないでしょうね。さて、PDSには、フリーウェアとシェアウェアとあります。フリーウェアとは、無料で使って良いソフトですが、シェアウェアは、お金を支払わなくてはなりません。

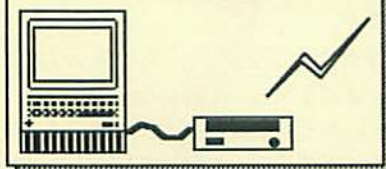
もっとも、これは、野菜の無人販売所のようなもので、払わなくても使えるのですが、作者が、払ってほしいと言っている以上、良心とモラルの問題となります。たいがいは、\$15~40程度なので、別に、高くて払えない金額というわけでもないのですが、しかし、実際、いざ支払うとなるとかなりめんどくさそうに思えます。特に、優れたシェアウェアは米国製の物が多く、外国に送金するとなると、いっそう敷居が高い。だいたい、まず、住所の書き方からして良くわからない。

と、いうわけで、恥ずかしながら、かく言うワタクシも、長らくの間、シェアウェアフィーを支払わずに使いつづけていたのでした。

今年に入ってから、立て続けにいろんな方法で、シェアウェアを支払ってみたので、私の経験談を交えて説明してみたいと思います。

まず最初は、簡単などころから、国内のシェアウェアフィーを払ってみました。

1 パソコン通信で らくらく支払い



NewNotePAD

久浦 広樹氏作 ¥2,000

これはNiftyServeに加入していれば、シェアウェア送金代行システムというのがあるので簡単だ。(カード支払いであることが条件だが) GOコマンドは、GO SWSOKINで、行ける。

あとは作者のIDか、登録No.を指定してやれば、自動的にカード支払いが出来るようになっている。

早速、次の日にはIDがE-Mailで送られてきた。いっちゃん簡単。

2 銀行振り込みで



Inline++TSM

飯森 秀昭氏作 ¥3,000

これはシェアウェア送金代行システム

に加入していないので、パソコン通信で支払いは出来ないが、普通に銀行振り込みすればOKだ。銀行振り込みした後、すぐにNiftyのE-Mailで支払った旨を連絡すると、早速次の日にはE-MailでIDを知らせてきた。かなり簡単。

海外に支払う

さて、いよいよ外国に支払う方法だ。支払う方法としては、一般的に

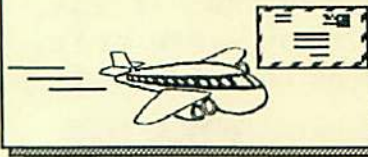
- * 国際郵便為替を送る。
- * FAXでカード支払い。
- * パソコン通信でカード支払い。

などがある。また、決して、現金を送ったりしないように。アメリカに現金を送って、送り先にちゃんと届く確率は、ゼロだそうだ。

また、パソコン通信で送る場合は、CompuServeなど、信頼できる商用ネットに加入していれば良いが、InterNetにはクレジット番号を流さない方がいい。セキュリティーに問題があるそうなので、悪用されないとは保証できない。

また、CompuServeにも、送金代行システムがあるそうだが、私は加入していないので良くわからない。あしからず。

3 国際郵便為替を エアメールで送る



FileBuddy
Laurence Harris \$25

最も一般的な方法だが、まず、郵便局に行って、「国際郵便為替を発行して欲しい」と、言えば、申込用紙を出してきてくれる。ただし、盛岡では本局と北郵便局でしか扱ってくれない。あとは、必要事項を書き込んでお金を払えば発行してくれる。手数料は500円。為替だけを送る場合は、あとのことは郵便局の方で勝手にやってくれるようだが、Registration用紙も同封したりすると自分で封筒に入れて切手を貼らなくてはならない。

いままで私がためらっていた一番の原因は、実は、自分の住所をアメリカ式にどう書けばいいのかわからなかった。おなじ悩みをお持ちの方もいると思うので、参考までに。

例えば、私の住所は、岩手県盛岡市高松1丁目2-5だが、これをアメリカ式に書くと、2-5 1choume Takamatsu Molioka-shi Iwate Japan となる。2-5 1choume は、1-2-5でもいいようだ。また、Morioka-shiをMorioka Cityと書いてはいけない。盛岡程度の町はCityには該当しないらしい。余談だが、北上川にかかる橋に、よくKitakami Riverと書いているが、笑止。アメリ

国際送金為替金受取証書		JAPAN INTERNATIONAL POSTAL MONEY ORDER	
氏名 Laurence Harris 住所 1100W. NC Highway 64B P.O. Box 911 Chapel Hill, NC 27516-2806 U.S.A. 送り先 Shundi Sartou 住所 1-2-5 Takamatsu, Morioka-shi Iwate, Japan 〒020-8516 送金額 \$25		COUNTERFOE JAPAN INTERNATIONAL POSTAL MONEY ORDER 03 FEB. 1994 1100W. NC Highway 64B P.O. Box 911 Chapel Hill, NC 27516-2806 USA	

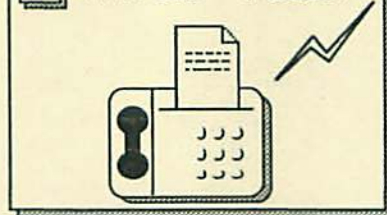
国際送金請求書

カ人に言わせれば、Kitakami Creekだそう。

横道にそれたが、Registration用紙にはNiftyServeのIDを書いてやると良い。アメリカからはCompuServe, InterNetなどからNiftyにアクセスできるので、たいがい、E-Mailをもらえる。たとえば、私のNiftyのIDはTCC02663だが、これをInterNetのアドレスに直すと、TCC02663@niftyserve.or.jpと、なる。

1週間後にNiftyにE-Mailで登録IDが送られてきた。

4 FAXでカード支払い



StuffIt Light
AladdinSystems \$25

やはり、わざわざ郵便局に行くのはめんどろ。そこで、FAXで送ろうと思ったのだが、外国に電話することになるのでKDDに登録が必要になる。登録しなくても電話できないことはないが、これがエライめんどくさい操作を強いられる。

KDDに電話して、住所、氏名などを言うだけで無料で登録できるし、基本料金などもないので、使わなければ一切お金はかからない。登録しておいたほうが良い。登録に1週間かかると言われたが、実際は4日目くらいで、登録した旨と簡単な説明書が届いた。

これで、Registration Formに必要な事項とカード番号を書いて、最初は

COUNTERFOE		JAPAN INTERNATIONAL POSTAL MONEY ORDER	
氏名 Shundi Sartou 住所 1-2-5 Takamatsu, Morioka-shi Iwate, Japan 〒020-8516		03 FEB. 1994 Laurence Harris 1100W. NC Highway 64B P.O. Box 911 Chapel Hill, NC 27516-2806 USA	

国際郵便為替

FAXモデムで送ろうとしたのだが、どうもうまくつながらない。あきらめて、普通のFAXで送ることにした。

うまく送れたのは良いのだが、実は重大なミスをしてしまった。1ヶ月経ってようやく、E-Mailが入ったのだが、それはカード番号が不完全だという内容だった。うっかり、最後の下4桁を書き忘れていたのだ。クレジットカードの下4桁の部分は読みにくくなっていると思いませんか？みなさん。

そこで、思いあまって、InterNet経由でクレジットカード番号を送ったのだが、1週間後に登録IDがE-Mailで送られてきた。さらに、1ヶ月後、フルセット入ったフロッピーディスクまでが送られてきた。

今の所なにも起こっていないが、いつか悪用されるのではないかと心配だ。くれぐれも、InterNetにクレジットカード番号などを流さないようにしましょう。

◎ 手数料の違い

国際郵便為替をエアメールで送る場合、為替発行の手料が¥500 + 切手代。(良く覚えていないが、国内便とほとんど変わらない程度だったと思う)

FAXでカード支払いにする場合、FAX1枚程度で¥200~300。

パソコン通信でカード支払いにする場合、CompuServeだと1分40円。馴れた人だと¥100くらいで済むかな？

また、銀行振り込みした場合、カード支払いにした場合は、手数料がかかる。

まあ、いずれも、同じ程度と考えて差し支えないと思う。

◎ 結論

最も安全確実で早い方法は、国際郵便為替をエアメールで送って、登録IDをE-Mailで返してもらう。と、というのが一番でしょう。



Write&Edit by Saitou

総会番外編

これを読んでいるあなたは、IMFに何を望んでいますか。

Macもすっかりメジャーな存在になり、Macに関する情報も豊富になった今、ユーザー会の在り方も様々でしょう。

さて、我がIMFは、Macのユーザー会ですが、様々な人が集まってくる、刺激的な場でもあります。実際に会って話し込むほどに、IMFの良さが身にしみてきます。特に飲み会では・・・。

岩手Mac友の会総会が行われた後、場所を変えて（当たり前か）花見が行われました。といっても、単なる飲み会ですがね。幹事は、IMFの飲み会専務理事？の齊藤秀一さんです。総会の後、有志が「網元」に集い、楽しく飲み、語りました。

飲み会の特別ゲストとして、総会にも出席して下さった、アップルの吉川さんも紅一点として参加してくれました。

IMFもそうですが、有志のあつまりはいいですね。

飲み会の話題は、Mac；30%、その他；70%（アルコール；2.5%、概算）でいろいろなお話しができて、私は好きですねえ。みなさんも機会が



＜名幹事、齊藤さんと、アップルの吉川さん＞

～IMFを楽しもう～

あったらぜひ、IMF番外地へどうぞ。

花見会の後は、バプロビカソへ。（最近定番化してるなあ）ケーキをつまみに

さらに話し込みましたね。さらにその後、有志はチャーリーへ。ちょっとしつこく酔った方がいて、寺田先生は大弱りでした。

普段の例会のあとも、有志が集まって喫茶店等でお話ししています。Mac以外の興味深い話やもちろんMacの奥深い話が聞けたりします。

お時間さえ都合いたら、是非参加してみませんか。もう一つのMacの楽しみ方になると思いますよ。

せっかく自分から入ったIMF、存分に楽しみませんか？

（林檎の編集もやってみましょう？）



Wood Side by M. Saito



＜お花見の席のみなさん＞

編集後記



1年振りの編集は疲れました。どういっ
かけだったか思い出せないのですが、4頁も引き
受けるなんて…… 照井



総会準備、開催、報告、会報編集と多忙な時
期を何とか乗り越えました。
ほっとしますね。 野村行憲



今回は勢いで引き受けていたのでちょっと手
こずりました。相変わらず、オッチョコチョイ
の私です！ 土村



今回は文章にしようがないものでこましまし
ましたが、例会以外の楽しさが書けたらなと思っ
て書きましたが…… 佐藤 学



林檎、ついに、廃刊！
内心ほくそえんだ私であったが、佐藤-新編集長
の執念で、あっさり復活してしまった。やれ
やれ。(^^;;
またしてもアイコンを変えてしまったが、これ
には大いなる野望が秘められている。
今はまだひみつだ。ふっふっふ。 斉藤



PowerMacを3回触っただけで書いてしまっ
た。あまり呑みにしませぬよう…。 工藤



編集後記のページはメール交換だけでできあ
がってしまいました。MEGUMIは便利ですね。
遠山



遅れて最終編集会議に出席したら全部できて
いました。担当の皆さんお疲れさまでした。
杉村



「林檎」が30号と言う記念すべき時期に編
集長になり、身の引き締まる思いです。二年間
の間により内容が有り、皆さんに愛される「林
檎」にしようと思います。せっかくの多業種集
団のIMFですから、それぞれの業種の知恵や知
識を披露してもらいたいと思います。またエッ
セイ等も是非載せたいですね。皆さんに原稿依
頼のメール出しますので宜しくお願いします。
佐藤

会員名簿

浅田 昌稔	IMF035	北上市	西島 光茂	盛岡市
阿部 好晴	IMF203	盛岡市	根本 聡彦	IMF042 札幌市
池田 学	IMF114	千葉県 浦安市	野村 行憲	IMF000 盛岡市
石田 宏		盛岡市	福田 健次	IMF005 盛岡市
一井 誠	IMF122	盛岡市	藤澤 義栄	IMF209 花巻市
伊藤 光司	IMF077	花巻市	藤村 洋	IMF028 盛岡市
祝田 明子		盛岡市	本多 健一郎	IMF025 盛岡市
沖野 覚	IMF044	二戸市	三浦 吉範	盛岡市
鎌田 五百枝	IMF213	盛岡市	村上 宏文	IMF099 盛岡市
神 達宏		盛岡市	村上 弘行	IMF049 盛岡市
菅野 研一	IMF211	宮古市	室橋 正	IMF208 新潟県 村上市
菅野 卓矢	IMF006	盛岡市	藪 敏裕	IMF214 盛岡市
木村 栄子	IMF120	盛岡市	山本 淳	IMF034 盛岡市
工藤 聡	IMF094	盛岡市	吉田 新二	IMF020 盛岡市
熊谷 朋也	IMF008	盛岡市	渡辺 浩志	IMF069 能代市
小林 隆	IMF212	盛岡市		
小松 寿夫	IMF102	仙台市		
近藤 英一		紫波町		
斎藤 秀一	IMF109	盛岡市		
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市		
佐々木 幸司	IMF033	盛岡市		
佐々木 文雄		紫波町		
佐々木 光夫	IMF121	大槌町		
佐藤 顕	IMF093	仙台市		
佐藤 雅子		盛岡市		
佐藤 学	IMF119	宮守村		
佐藤 護人	IMF010	盛岡市		
波谷 芳三		盛岡市		
白石 隆	IMF039	盛岡市		
白沢 道生	IMF207	盛岡市		
菅原 忠雄	IMF124	花巻市		
杉村 栄一	IMF036	盛岡市		
杉村 峰秀	IMF113	花巻市		
鈴木 裕之		盛岡市		
瀬川 昌男		盛岡市		
高島 浩一郎	IMF012	盛岡市		
高橋 晃	IMF031	盛岡市		
高橋 浩幸	IMF091	盛岡市		
千葉 智彰		王山村		
千葉 浩保	IMF126	盛岡市		
土村 中	admin	盛岡市		
寺田 明功	IMF068	弘前市		
照井 芳夫	IMF026	花巻市		
遠山 明人	IMF200	盛岡市		
徳富 亘	IMF015	花巻市		
苦米地 怜		八戸市		
豊間根 道子		盛岡市		
永澤 幸雄	IMF118	盛岡市		
長土居 正弘	IMF087	盛岡市		

例会案内

6月 18日(土)

7月 16日(土)

8月 20日(土)

14:00 開場

15:00 例会

17:30 解散

場所:

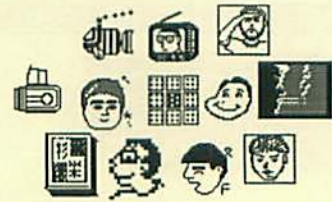
岩手大学

教育工学センター

原稿募集

会員のそれぞれ得意の分野での知識や知恵の情報交換をしたいと思います。

また趣味の事や、エッセイも載せていきたいので原稿をお寄せ下さい。お待ちしております。

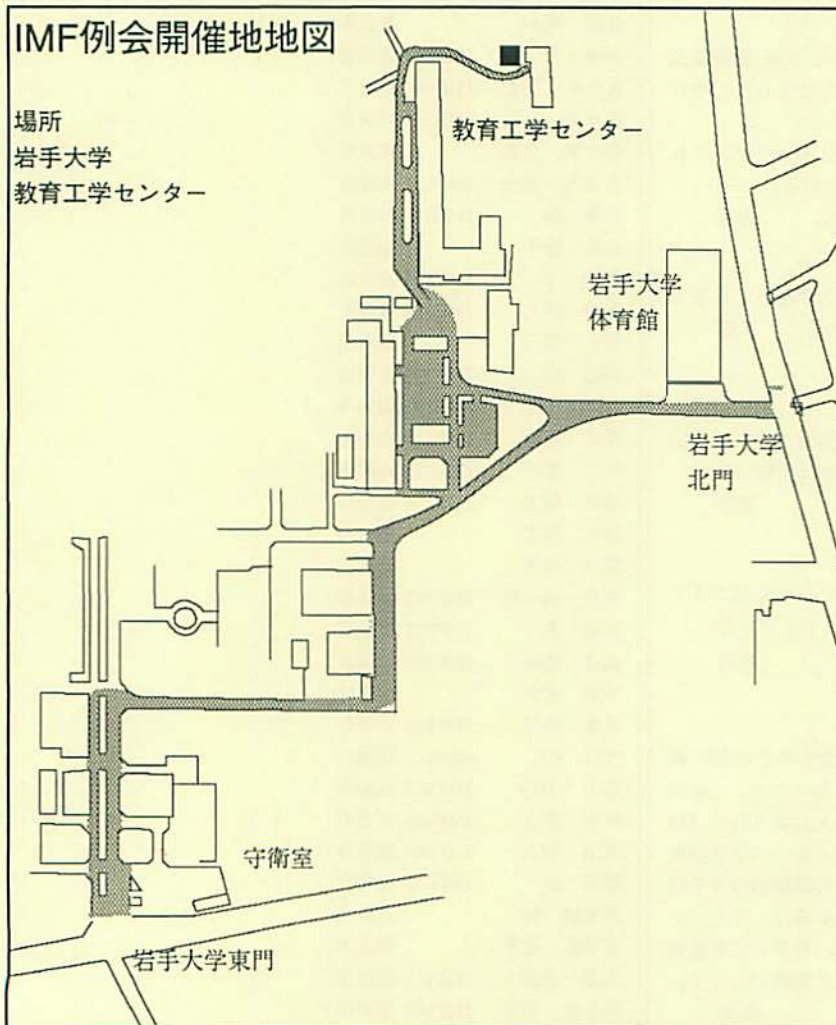


例会の後で、場所を変えて編集会議を行います。

お時間のある方ご一緒しませんか?とっても楽しいですよ!

IMF例会開催地地図

場所
岩手大学
教育工学センター



「林檎」30号は...

First Class	ATOK8
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMakerでまとめLaserWriter, Microlineでプリントしました。

「林檎」第30号 1994/5/21
編集長 佐藤 護人
発行 岩手Mac友の会
代表者 野村行憲

020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品